

社協だより

# かしわ

2018年 春号 NO.72



## にこにこ赤十字健康教室

発行者：生坂村社会福祉協議会 TEL 69-3000 FAX 69-3091  
E-mail: info@ikusaka-shakyo.or.jp

印刷：有限会社花岡印刷



社協だより「かしわ」は、共同募金の配分金で発行されています。

# 気軽に健康教室！

11月16日

日本赤十字社が開催する地域を対象にした「ここに赤十字健康教室」が、小立野・下生野・日岐の生坂南部地区を対象に開催されました。

日赤スタッフによる健康チェックや簡単なストレッチ体操で身体をほぐしてから、救急法（AED）や家庭看護法で役立つ事を教えて頂きました。緊急時の役立つ



（調理をする女性団員）



内容に参加者は真剣に取り組んでいました。

玄関先での炊き出しを行っている間、女性奉仕団は昼食作りに頑張っていました。本日のメニューはカレーとサラダで良い香りが食欲を誘います。

年に一度実施している事業ですが参加者の感想では「もっと頻繁に教えて頂く機会があれば嬉しい」「今回教えてもらった事が緊急時に役立てばいいが」など率直な意見が聞かれました。

## 高齢者生活

### 福祉センター増設

11月19日

社協で運営している自立支援施設の建物です。平成14年に既存の建物が共用スペースと居室10室で開設され15年ほどが経過しました。現在は全ての居室が満室で推移しています。

このほどせせらぎ公園の西側を使用して居室6室を増設することになり、地鎮祭が行われました。



（白鳥のペア）



## ステンドグラス風

元氣塾での物づくりは透明なケースに絵を描いて、思い思いの色付けをして作品を作り上げていきます。

「白鳥」「グラジオラス」「手まり」「豆まき」などなど、描き終わった作品をケースの内に丸めて戻したアルミホイールを入れると、あくら不思議、教会堂の窓に浮きでる着色ガラスの小片を結合したような絵や模様が現れました。まるで本物のステンドグラスのようになりました。

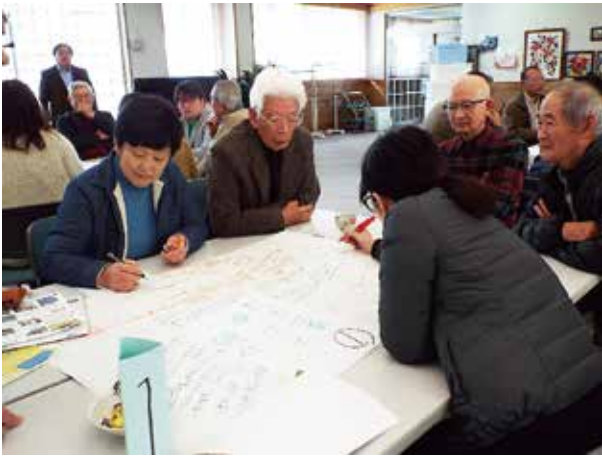
## 生坂おとこ塾

### 長野大学と交流

11月

長野大学の福祉を専攻する学生が地域情報の収集を兼ねて「生坂おとこ塾」の皆さんと交流をしました。

「おしえてお父さん」と題して、村の輝いていた時代の話や背景現在に至るまでの経過、また生坂発展の展望などを参加していた皆さんから聞き取り、生坂の全体像を把握することから始めました。



(聞き取りをする学生)

# 地域を知ろう！

生坂おとこ塾に参加している皆さんは、村内で生活されていた方が殆どで、村の移り変わりも鮮明に頭に焼き付いている方も多く、話を聞いている学生もその時代々の様子や生活環境など掘り下げて質問をしています。

今回の聞き取りを基に現在の生活環境の違いや人々の交流など地域の事をまとめる予定です



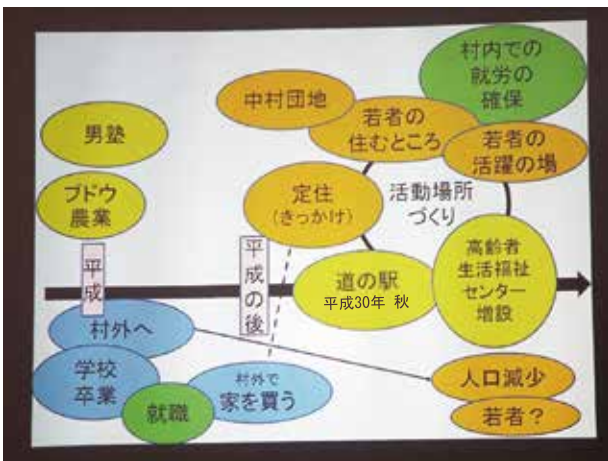
(端田先生)

11月の交流でのまとめを発表するため再び生坂おとこ塾との交流をしました。

時代の流れと共に高齢化率も41%になり商店も無く、交通機関も減り買い物に行くのも大変な事になってしまいました。

現状から今後の生坂村がどのように展開していくのか、何かをきっかけに活性化出来るのか色々な角度から考えてみました。

2月



若い人が定着して力を発揮できる場所や場面が多くなれば良いのでしようが、条件や環境が整わなければ簡単にはいかない事です。また、若い力だけでは昔からの地縁が継続できない事もあり、上手く調整が出来れば良いと思います。

意見が出て結論を出すまでには至りませんが、(結果の出るものではないですが)生坂を知っていただき研究の材料になった事だけでも前進できたのではないでしようか。



(発表会の風景)



## 高齢者ひとり暮らしの集い

11月30日

今年はやまなみ荘を会場にして昔ながらの大衆演芸を鑑賞していただく企画で約50名の方が参加されました。

出演していただいた皆さんは「松川村語りの会・有明山戸放ヶ嶽一座」の方々と、生坂屋龍小太郎伝説の語りや尺八演奏、懐かしい歌と三味線のコラボ、三度笠のいでたちで歌謡曲披露など、

## このページは共同募金配分金事業です



一時間二十分余りを様々な出し物で楽しませて頂きました。

司会の吉沢さんのトークも絶妙で、出演者と観客の一体感がなんとも素敵でした。

昔はこのスタイルの慰安会が多かったと思いますが、最近では少なくなってしまう残念です。

参加された方々も大声で笑い一緒に楽しんで心から満足されていた様でした。  
また良い企画を考えていきます。



## ボランティア感謝の集い

2月22日

社協の事業に協力いただいている全てのボランティアの方を対象に「感謝の集い」を、やまなみ荘にて60名の参加で開催しました。

デイサービスのお茶入れ・傾聴、配食サービスの調理・配達、せせらぎ公園の整備、はるかぜの庭の管理などに参加している皆さんです。



今回は過去に十年以上ボランティアに参加された75歳以上で引退されている方も招待して感謝状を渡して表彰をしました。

ボランティアの総数は100名あまりになり、今回の表彰の対象者は52名でした。

都合により参加できなかった方もいましたが、久々に顔を合わせる方も多かった様で、当手を振り返って苦労話に華を咲かせていました。

## 調理実習（ずくだせサロン）

一月の終わりに栄養について指導があり、それに基づいて調理実習を行いました。

参加者は殆どが主婦の方で調理そのものには慣れていますが、カロリー計算された食事作りはあまりしたことが無いようです。短時間に4〜5点ほど料理を作り、皆さんで味見をしました。

男性の参加者はお手伝い程度になりましたが、出来る事は「任せておけ」とばかりに力仕事を勢を出しました。



## バスで行動（ずくだせサロン）

全11回のプログラムでは生活に繋がる運動や知識をテーマにしています。そこで、今回はバスを使って移動してみることにしました。個々で買い物や通院することは時々あるのですが、何かの仲間と一緒に行動することはあまり無いとの事でした。

せっかく商店のある明科まで来たので買い物をして一石二鳥の外出となりました。

## 寒さ厳しく 招き猫で福を願う

今年の寒さは特別厳しいみたいです。

「はるかぜ」西側の軒先には、長〜いツララが何本も出来ました。毎年恒例ですが、今年は極上の献上品ができました。西側に？と思うでしょうが「はるかぜ」は北側に屋根の傾斜がありません。



（壁に居る猫たち）

外の寒さもなんのその、暖かくした部屋の中では何匹もの猫が手招きして来訪者を迎えています。

「はるかぜ」利用者手作りの色んな顔した猫たち、どこと無く作った人に似ているような・・・。

近づいてよく見てみると餌が欲しいと啼いている顔や、遊んで欲しいとせがむ顔して色々な手招きしていて可愛いですよ。

一度尋ねてみてください。福が訪れるかもしれませんよ。

## 恵方巻き (洋風)

2月

節分にデイサービスでは恵方巻きを作って美味しくいただきました。お寿司の太巻きが定番ですが、どうせおやつに食べるなら何ととっても「ロールケーキ」でしょう。

塗り塗り巻きマキ、クリームたっぷりフルーツたっぷりふわふわに出来上がりしました。端っこからはみ出すクリームがなんとも言えず食欲を誘います。皆さん笑顔でおやつに食べていました。



## 桜餅

3月のひな祭りには、手作りのさくら餅を作りました。

ホットプレートで皮を焼いて塩漬けの桜の葉の上にあんこを乗せて巻き形を整えれば出来上がり。意外と簡単に店で売っているようなものが出来上がりしました。

お茶と一緒に食してみると、甘いあんこと桜の香りがほんのり感じられ極上品の出来上がりとなりました。



## お茶をどうぞ！

ホール担当のボランティアさんは、毎週月曜日と土曜日の午前中、デイサービスのホールで、利用者にお茶を出して話し相手を見守りをしていています。

この時間帯は、利用された方が入浴する時間で、ホールと浴室の出入りが多いため混雑する時間帯です。そんな中、利用者一人ひとりに家族のように細かい心遣いで接してくれています。本当にありがたい存在です。



(さあ皆さん一緒にどうぞ)

## 一緒に歌いましょう！

午後のレクリエーションには時々、村松さんが訪れ得意な歌を披露したり、利用者と一緒にリズムに合わせて音楽をたのしんだりして楽しいひと時を過ごしていただいています。

なかなか歌に入っていけない方もいますが、そこは持ち前の明るさで手拍子をして皆さんをノリノリの世界に誘っていきまします。いつも歌声をありがとうございます。

## 生坂カルタ

3月13日

小学校3年生が手作りのカルタを作り、社協に贈呈してくれました。元気塾でも定期的に小学校との交流を実施していることもあり、開催日に出向いて利用者を手渡ししてくれました。

発端は、社会科の授業と総合学習を兼ねた時間の中で、村内の名所を実際に見学に行ったり、家族から言い伝えを聞いたり、神話の本を読んだりして昔



(カルタを受けとり握手)



(出来上がったカルタ)

から伝わっていて残していかなければならぬ生坂の代表的な場所や物、伝統行事などを拾い出しました。

学習の結果として「カルタに残して保存するのはどうか」「是非そうしたい」との意見から今回のカルタの制作が決まったようです。

頂いたカルタは社協に保管してありますので、皆さん是非一度ご覧になってください。小学生の皆さんはとても良い記念品になったと思います。



11/22

デイサービスの避難訓練、ベッドに大勢の方が乗って、一度に避難します。こんな事態が起きないように注意！

ピクチャー

アーカイブス

11/20 恒例の柿剥き デイ利用者が剥いた柿は今年も美味しい干し柿になりました。



2/6 小学校との交流はカードゲームで真剣に参加しました。



## 掲示板(報告、お知らせ)

### 平成29年度「赤い羽根共同募金」結果報告

	件数	金額
戸別募金	645	639,100

10月にお願いしました戸別募金等の金額です。

皆様のご協力感謝いたします。

目標額は700,000円でした。募金額の多くは配分金として還元されますのでご協力をお願い致します。

平成29年度の配分金事業は平成28年度の募金を使用して以下の事業を行いました。

\*高齢者ひとり暮らしの集い

\*ボランティア感謝の集い

\*広報誌「かしわ」の発行

\*福祉団体への2次配分事業

\*社協だよりかしわはホームページから  
もご覧いただけます。日々の出来事も掲載  
されていますので是非、ご覧ください。

ありがとう



生坂村高齢者生活福祉センターの増築は

予定通り工事が進んでいます。5月頃には既存の施設と一体になった新しい施設が現れる予定です。

せせらぎ公園も増築により大分様変わりしますが、ボランティアさんにご協力頂く整備は引き続き計画しております。

### 寄付

2月	瀧澤 勉 様	50,000円
2月	匿名 様	20,000円
3月	井口 栄 様	50,000円

その他お米や野菜、果物なども沢山ご寄付いただきました。

\*ご協力いただきましたご好意は福祉事業に有効に利用いたします。



平成30年4月1日より介護保険の法改正が  
有ります。介護保険サービスを利用されている  
方は利用料等の変更がありますので、各サービ  
ス事業所よりお知らせします。詳細は社協  
電話 69-3000まで お願いします。

### 編集後記

日差しが長くなり、春の訪れ  
が感じられるようになりました。  
この冬は雪の被害も無く  
本当に良かったです。